

岡山理科大学における融合研究派遣報告書

所属：生命農学研究科

学年：博士後期課程2年

氏名：土田 仁美

【出張先】

岡山理科大学獣医学部 獣医動物衛生学講座

【出張期間】

2021/12/15-16、2022/1/5-6、1/15-17、2/28-3/1、3/10-11

【概要】

岡山理科大学獣医学部の中村翔先生の指導のもと融合研究を実施した。

【所感】

今回の融合研究派遣では、ダブルメンター先である名大創薬科学研究科小坂田研究室で作製したウイルスを、岡山理科大学の中村翔先生の指導のもと投与実験を実施した。わたしの所属する研究室や小坂田研究室ではこれらのウイルスの投与実験が行えないため、融合研究派遣をさせていただいた。

ウイルスの投与実験とサンプル採取の日に、愛媛県にある岡山理科大学獣医学部にお邪魔し実験を実施させていただいた。岡山理科大学では、動物実験計画書やウイルスを扱う際の大臣確認申請書など派遣の半年前から様々な手続きを共同で用意させていただいた。また獣医学部実験動物センターの使用の仕方などをセンターの方から丁寧にご指導いただいた。ウイルス投与などの動物実験では、中村翔先生に監督していただき安全に行うことができた。ウイルスの扱いや実験準備・実験後の処理などを丁寧に教えていただき、手伝っていただいた。また訪問日には、早朝からホテルに迎えに来ていただき、実験終了後は、美味しいご飯をおすすめしてくださり大変お世話になった。派遣前から zoom にて実験計画の確認や動物個体の確認を何度もさせていただき、派遣中は融合研究や融合研究以外の研



岡山理科大学獣医学部
実験棟前

究についても様々議論を行い有意義な時間を過ごした。また派遣後には実験結果について多くの議論し、改善点などを見つけ出すことができた。

岡山理科大学獣医学部は愛媛県今治市の丘の上のあり、空気のとても気持ちのいい開かれた綺麗なキャンパスであった。まだ学部が創設されてから4年ということもあり研究室に配属された学生はわずかで学生と会うことはほぼなかったが、とても綺麗な研究室であった。実験室はほぼ全ての研究室が共同実験室を利用しており、すぐ隣の机が違う研究室であり議論などもすぐできる雰囲気であった。



岡山理科大学獣医学部風景

【謝辞】

本派遣では、岡山理科大学獣医学部 獣医動物衛生学講座 講師 中村翔先生のご指導のもと行いました。丁寧なご指導や実験の準備、日常生活まで大変お世話になりました。また獣医学部実験動物センターの方々にもセンター利用に関して大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。

また、このような機会を与えていただき当研究室の東村博子教授（指導教員）、実験器具の準備や中村先生との打ち合わせを何度も行っていただいた上野山賀久准教授と井上直子講師、数回にわたる融合研究派遣をご支援いただいた GTR の皆様に深く感謝申し上げます。